

牧 師 所 感 : 内閣総理大臣 当選を祝す
 — 石破 茂 国会議員 —

先日の 2024 年 9 月 27 日(金)、日本国 国会議員（自民党）の次期内閣総理大臣の選挙があった。なお次期総理の選挙は、現在の内閣総理大臣の岸田 文雄氏が、任期が終つても再出馬せず、辞意を表明したからである。

因みに、岸田氏の辞意表明を受け、新総理候補者として、九人の錚々たる議員が立候補した。その中の一人として、石破 茂 氏が新総理に挑んだ。石破 茂 氏は、筆者が知る限り、キリスト者であると聞いていた。ところで 九人の内、どなたが 総理に選ばれても、外国人の筆者には、あまり当落に気をする必要はなかった。ところがこの度はいつの時の関心とはまるで違うのであった。

当落に気をもんでいた 筆者は、石破 茂 氏が、キリスト者であるということで、今国民の間で問題になっている不正を、ただしてくれると信じているからである。

ところで国民の間で、石破 茂 氏の評価は、非常に高いとは知っていたが、国会内の地盤が弱いという風評を聞いているから、落選になるかも知れないと心配していた。

さて総理を選ぶ日、筆者はなるようになると、心を落ち付かせてしようとした。しかしどうしても気になってテレビを付けた時、第一回目の選挙の投票数が判明し、候補者の 3 名に絞られていた。一回目の投票で 1 位は高市氏（女）で 176 票、次が石破氏 154 票で、1、2、の候補者の決戦投票が決っていた。もう石破氏は落選が現実となったと知るや、居ても立っても居られなくて礼拝堂に入って一生懸命祈った。最後の結果が出るまで三度も必死になって祈った。祈りの最中に石破氏の当選の幻を見て安心。結果的には逆転勝利を手中に収めたのが 石破 氏であった。

神よ、次期 日本国総理に祝福を与えたまえ！